

ショウ・ボート (1936)

SHOW BOAT

メディア 映画

ジャンル ミュージカル

製作国 アメリカ

色彩 B&W

時間 113分

初公開日 1936/11

公開情報 劇場公開

【解説】

エドナ・ファーバーの原作をO・ハマースタイン2世が台本化と作詞をし、J・カーンが曲をつけたミュージカルの、29年版に続く二度目の映画化作品。前作や舞台と同様、H・モーガンが当たり役の混血娘のジュリーを演じている。素晴らしいブルース“Can't Help Lovin' That Man”も歌ってくれる。やはり舞台で黒人召使い役を演じ、圧倒的なボリュウムの低音で世界中の評判をとったP・ロブソンの“O' l Man River”は本作の白眉で、比類なき名唱だと思ふ。ヒロインのI・ダンも再演版持ち越しのキャスト。ミシシッピ川をゆく劇場船上に、二つのロマンスを交錯させて描く。この大河メロドラマを、ホラー映画の第一人者J・ホエールが、確固たる人間的視点を以て、斬新な映像スタイルで描く。“20世紀伝説の黒人スター”と呼ばれたロブソンが、作品の中にしっかりと仁王立ちしている。30年代のこの頃の方が、'50年代初頭の三作目製作時より、ずっとリベラルだったのだ。

【クレジット】

監督	ジェームズ・ホエール	James Whale
製作	カール・レムリ・J r	Carl Laemmle Jr.
原作	エドナ・ファーバー	Edna Ferber
脚本	オスカー・ハマースタイン二世	Oscar Hammerstein II
撮影	ジョン・J・メスコール ジョン・P・フートン	John J. Mescall
振付	リロイ・プリンツ	LeRoy Prinz
音楽	ジェローム・カーン ヴィクター・バラヴァリー	Jerome Kern
出演	アラン・ジョーンズ アイリーン・ダン ヘレン・モーガン ポール・ロブソン チャールズ・ウィニング ハティ・マクダニエル	Allan Jones Irene Dunne Helen Morgan Paul Robeson Charles Winninger Hattie McDaniel